

以下、第 77 回国民体育大会関東ブロック大会東京都実行委員会の「新型コロナウイルス感染症ガイドライン」より抜粋。

◆観客（入場が認められる競技会）

ア 氏名及び連絡先の提出等、実施競技団体、東京都実行委員会の要請に協力する。

イ 観覧席の移動は極力行わないこととし、座席番号を写真に撮るなど観覧位置を記録するよう努める。

ウ 入場時には、非接触型体温計等による検温を受ける。

エ 飛沫感染や接触感染防止のため、特に次の応援は控える。

(ア) 大声で歌を歌う、大声を出しての応援、指笛

(イ) メガホン、トランペットなど道具・楽器の使用

(ウ) ハイタッチ、肩組み

(エ) タオル、フラッグ等を振り回す等

◆観客席

(ア) 屋内競技では収容定員の原則 50%以内とする。

(イ) 収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保する（できるだけ 2 m、最低 1 m 以上）。

(ウ) 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容可能人数の 50%以内とする。

(エ) 観客席には、座席位置の記録や応援の禁止事項等、観戦時の注意事項を掲示する。

(オ) コロナ感染防止対策の観点から無観客での開催も含め検討する。その場合、“みる”スポーツの機会を逸しないよう、インターネット配信などの代替措置を検討の上、可能な限り実施する。インターネット配信を行う場合は、事前に実施計画等を東京都実行委員会を通じ、日本スポーツ協会に提出する。

(カ) 観客の入場を認める場合、観客の入退場を管理する。大会関係者と観客の動線は明確に分け、立入禁止の掲示やローピングなどで、両者が交わることがないようにゾーニングを徹底する。